



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和4年8月第4回市長定例記者会見

- ・日時 令和4年8月29日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎庁議室

- 1 金井東裏遺跡で実施した地中レーダー探査の成果を展示する
企画展「K o F u n J i n (こふんじん)」を開催します(資料1)
- 2 しぶかわエコ旅応援キャンペーン第1弾が9月1日(木)からスタートします
(資料2)
- 3 お盆期間中の伊香保温泉宿泊者数等の状況をお知らせします(資料3)
- 4 空き家や遺言・相続などの問題解決に向けた
行政書士による無料相談会を開催します(資料4)
- 5 渋川市個人情報の保護に関する法律施行条例骨子(案)への
市民意見公募を実施します(資料5)
- 6 世界アルツハイマー月間における認知症に関する普及啓発事業
「認知症になっても安心して暮らせる社会へ」(資料6)
- 7 「今、平和を考える。『沖縄本島のでんぷす(へそ)・宜野座村観光物産展&
沖縄本土復帰50年の歴史を学ぶ』」の実施結果をお知らせします(資料7)

その他資料提供

- ・お盆期間中の市有温泉施設の入館者状況をお知らせします(資料8)
- ・お盆期間中の渋川スカイランドパーク遊園地の入園者情報をお知らせします
(資料9)

○次回開催予定

日時：令和4年9月8日(木) 午後1時～
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
8月29日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室
8月30日(火)	15:00 15:30	JA北群渋川・JA赤城たちばなから要望書の提出 第32回政策戦略会議	市長応接室 庁議室	農政課 秘書室
8月31日(水)	10:00	議会運営委員会	第1委員会室	議会事務局
	13:30	広域組合10月補正予算等査定	広域組合	広域組合
	17:00	子持産業振興(株)取締役会	子持行政センター	農政課
9月1日(木)	13:00	災害対策本部設置運営訓練	大会議室ほか	危機管理室
9月2日(金)	9:30	長寿者顕彰	市内	高齢者安心課
	16:00	第33回政策戦略会議	庁議室	秘書室
9月3日(土)	7:00	ラジオ体操会	愛宕山ふるさと公園	スポーツ課
	17:45	渋川スカイランドパークナイトイベント・みんなの夜の遊園地	渋川スカイランドパーク	政策創造課
9月4日(日)				
9月5日(月)	10:00	9月市議会定例会:開会、議案上程	議場	議会事務局

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
9月5日(月)	10:00	9月市議会定例会:開会、議案上程	議場	議会事務局
9月6日(火)	10:00	9月市議会定例会:議案上程	議場	議会事務局
9月7日(水)	10:00	9月市議会定例会:総務市民常任委員会	第1委員会室	議会事務局
9月8日(木)	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室
9月9日(金)	10:00	9月市議会定例会:予算常任委員会	大会議室	議会事務局
	15:00	令和4年度建設業渋川地区安全衛生大会	金島ふれあいセンター	土木管理課
9月10日(土)	12:00	サークルパーティ2022	総合公園自由広場 渋川市民会館	財務課 商工振興課
	15:30	渋川青年会議所創立55周年記念式典		
9月11日(日)	13:30	坂下町自治会山車の完成お披露目式	中央公民館第1駐車場	観光課
9月12日(月)	10:00	9月市議会定例会:表決、決算議案上程	議場	議会事務局

金井東裏遺跡で実施した地中レーダー探査の成果を展示する 企画展「K o F u n J i n (こふんじん)」を開催します

令和3年度の榛名山噴火関連遺跡等活用事業において、金井東裏遺跡で地中レーダー探査を実施しました。その結果、金井東裏遺跡発掘調査区の東側から新たな古墳が発見されました。また、調査区の西側にも畠や道跡、溝などの遺構が続いていることが分かりました。これらの成果は、今後の榛名山噴火関連遺跡の活用に利用していきます。

また、ふるさと渋川再発見事業の企画展「K o F u n J i n」において、今回の地中レーダー探査の成果を展示します。企画展では、奇跡の発掘と呼ばれた金井東裏遺跡の発掘調査で出土した「甲を着た古墳人」に焦点をあて、これまでの調査や科学的分析によって明らかとなった古墳人の人物像に迫ります。

【地中レーダー探査の結果について】

1 概 要

渋川市域は、古墳時代の2度にわたる榛名山の大規模な噴火によって、火山噴出物が厚く堆積しています。この厚く堆積した火山噴出物のおかげで、国指定史跡の黒井峯遺跡や県指定史跡の中筋遺跡、甲を着た古墳人が発見された金井東裏遺跡など数多くの遺跡が良好な状態で発見されました。そして、この火山噴出物の下には、多くの遺跡が埋没していることが予想されます。こうした未発見の埋没遺跡の存在を把握し、新たな遺跡情報を発信することを目的に、榛名山噴火関連遺跡等活用事業において地中レーダー探査を令和3年度末に実施しました。

探査実施に当たっては、「榛名山噴火関連遺跡等活用に関する有識者会議」の委員である、右島和夫氏（群馬県立歴史博物館特別館長、有識者会議会長）、石井克己氏（渋川市文化財調査委員）、杉山秀宏氏（(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団資料2課長）の協力をいただきました。

なお、地中レーダー探査は5カ年の計画で継続して実施していく予定で、令和3年度は1カ年目となります。

2 地中レーダー探査とは

地中レーダー探査とは、地表を走査するアンテナから地中に向けて電磁波を照射し、地中の反射体からの反射波を捉えることにより、地中の遺構を調査する方法です。

地層の境界面や締め固められた急変面（硬化面）、礫などの遺構の地盤状況が反射体（反射面）となります。

渋川市では、黒井峯遺跡の所在する子持地区や中筋遺跡の周辺で、1980年代から積極的に調査されており、多くの成果をあげています。

3 令和3年度の地中レーダー探査

計画の初年度である令和3年度の調査は、金井東裏遺跡の周辺を対象として実施しました。金井東裏遺跡周辺での地中レーダー探査は初めてのため、遺構までの埋没深度や遺構の状況が明らかな既調査区に隣接する土地を選定し、探査を実施しました。

なお、地中レーダー探査を実施した走査総延長距離は1,650mです。

4 地中レーダー探査の結果について（添付資料参照）

（1）新発見の古墳

金井東裏遺跡9区の東側に隣接する土地で、新たに1基の古墳が埋没していることを確認しました。金井東裏遺跡2号墳の南東に位置し、周堀が密接した状態であることが確認されました。

この古墳は、墳丘径約16mの円墳で、周堀を含めるとおよそ30mに達すると推測されます。この大きさは、金井東裏遺跡1号墳に比べてやや大きく、渋川市内で見つかっている同時期の円墳の中でも大きい古墳に分類されます。

また、墳丘の中位にテラスと呼ばれる平坦面が造られ、墳丘の中央には「主体部」と呼ばれる埋葬施設の存在も確認することができました。

6世紀初頭の火山噴出物であるHr-FAに埋没していることと、隣接する金井東裏遺跡1号墳および2号墳の築造時期から、この古墳の築造時期は5世紀後半と推測されます。

（2）金井東裏遺跡の西側への広がりを確認

金井東裏遺跡4区の西側に隣接する土地では畠跡、9区の西側に隣接する土地からは「甲を着た古墳人」が発見された31号溝と4号道の延長部が確認されました。

探査によって確認された畠跡は、4区6号および8号畠跡の延長部分と推定されます。これらの結果から、既調査区の西側に生活域が広がっていたことが明らかとなりました。

（3）金井丸山古墳

金井丸山古墳は、1979年（昭和54）年に群馬県教育委員会によって発掘調査が行われました。このとき調査されたのは主体部のみで、確認された箱式石棺の主体部からは、鉄剣3振と馬具 {轡（くつわ）} が出土しており、金井東裏遺跡との関連が注目されている古墳です。築造時期は5世紀後半と考えられています。

榛名山の火山噴出物に埋没しているため、墳丘の大きさや墳丘形状は不明となっていることから、地中レーダー探査を行いました。

調査の結果、墳丘直径が約26m、周堀を含めると35mを超える大きさと推定されます。墳丘形状は「円墳」で、墳丘の中位にテラスが造られていると推定されます。

同時期の円墳では市内で最大の大きさです。

【ふるさと渋川再発見事業企画展「K o F u n J i n」について】

1 概 要

ふるさと渋川の歴史・文化を掘り起こし、新たな魅力を発見することを目的に企画展を開催します。今回は、金井東裏遺跡から出土した「甲を着た古墳人」に焦点をあて、これまでの調査や科学的分析によって明らかとなった古墳人の人物像に迫ります。また、金井東裏遺跡周辺で実施した地中レーダー探査の成果を展示します。

2 開催期間 令和4年9月13日(火)～29日(木) ※土曜・日曜・祝日を除く

3 会 場 渋川市役所本庁舎1階 市民ホール

4 企画展内容

- (1) 金井東裏遺跡出土品・剥ぎ取り資料、レプリカ等の展示
- (2) 「甲を着た古墳人」と「首飾りの古墳人」の復顔の展示、甲・冑の復元品試着体験
- (3) 金井東裏遺跡周辺の地中レーダー探査成果の展示

5 開催式の開催

- (1) 日 時 9月13日(火) 午後0時10分～
- (2) 場 所 渋川市役所本庁舎1階 市民ホール
- (3) 来 賓 右島和夫氏 (群馬県立歴史博物館特別館長)

6 開催期間中イベント「ギャラリートーク」の開催

- (1) 日 時 令和4年9月16日(金) 午後0時10分～50分
- (2) 場 所 渋川市役所本庁舎1階 市民ホール
- (3) 講 師 杉山秀宏氏 ((公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団資料2課長、金井東裏遺跡の発掘調査担当者)

7 協力機関

- ・群馬県
- ・群馬県立歴史博物館
- ・(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団

■問い合わせ先

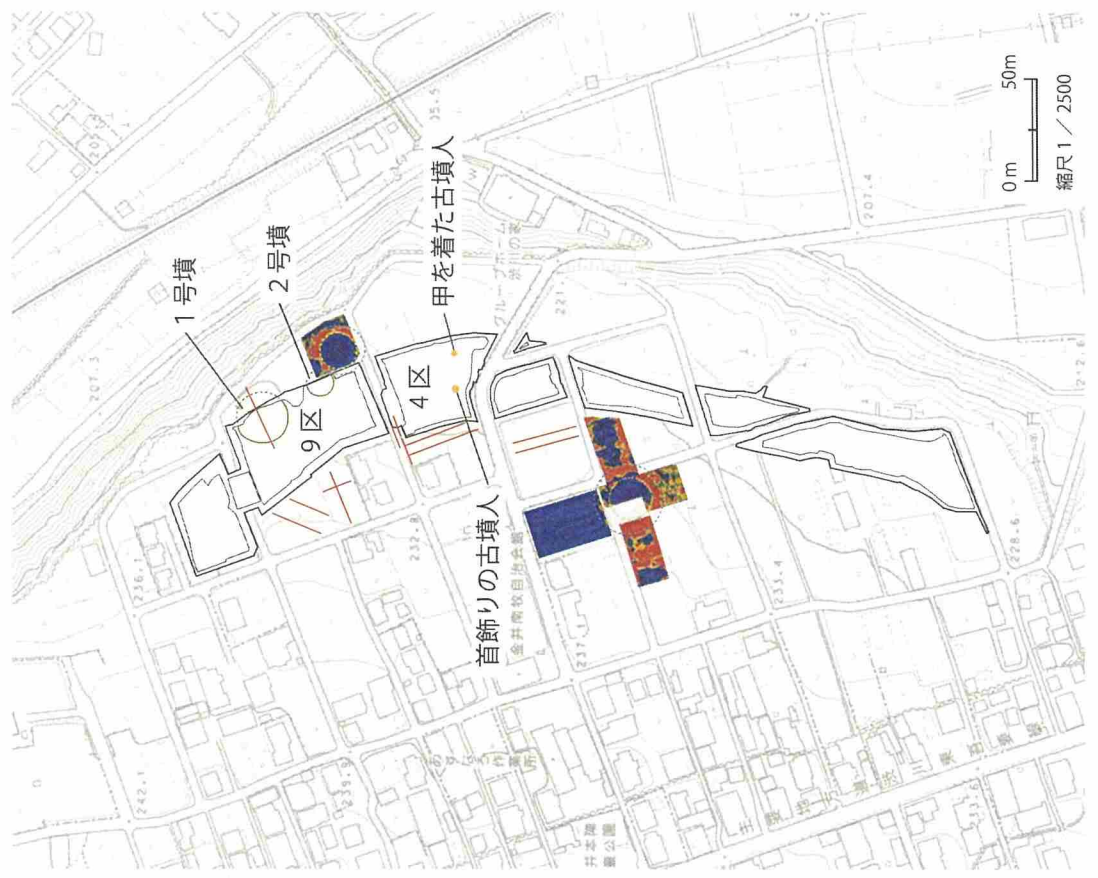
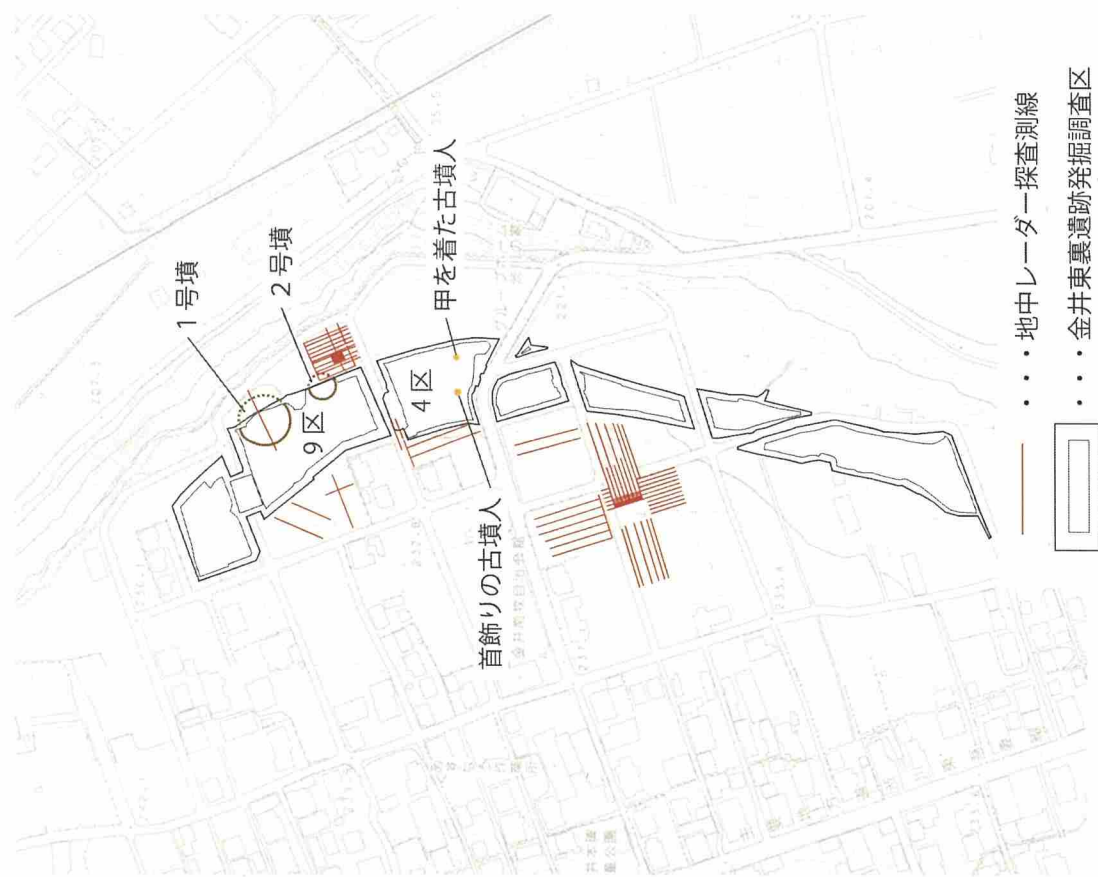
教育部 部長 島田 志野 (内線4930)

担当：文化財保護課 (電話0279-52-2102)

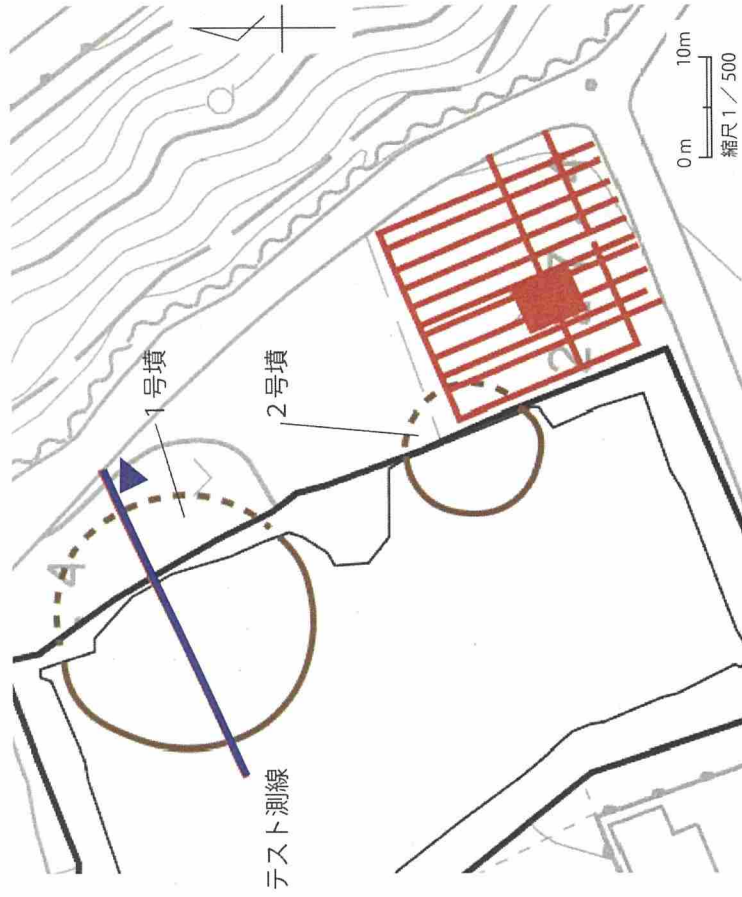
課長 太田 国男 (内線8245)

埋蔵文化財係長 萩原 俊樹 (内線8245)

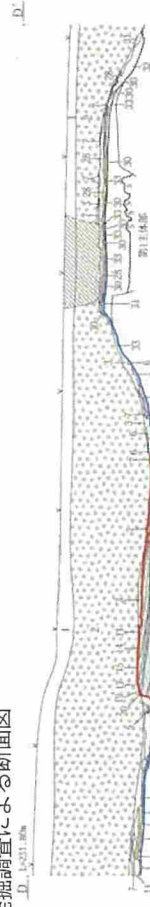
榛名山噴火関連遺跡等活用事業
地中レーダー探査結果報告



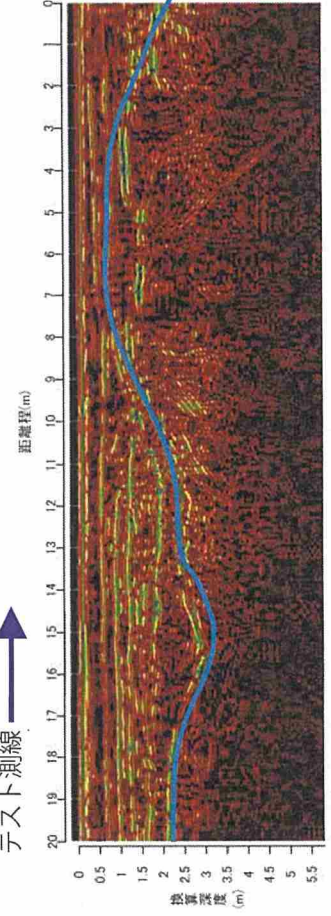
金井東裏遺跡周辺の地中レーダー探査実施測線図



発掘調査による断面図



テスト測線



地中レーダー探査による断面図

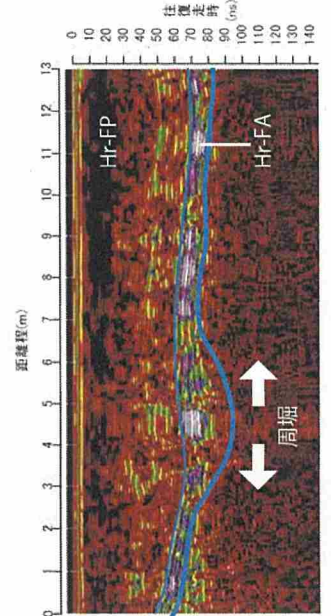


金井東裏遺跡4区の堆積状況

写真提供 公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団

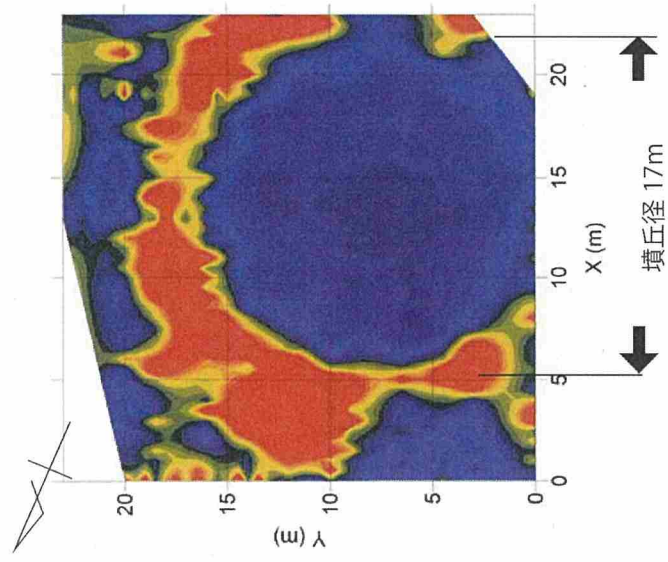
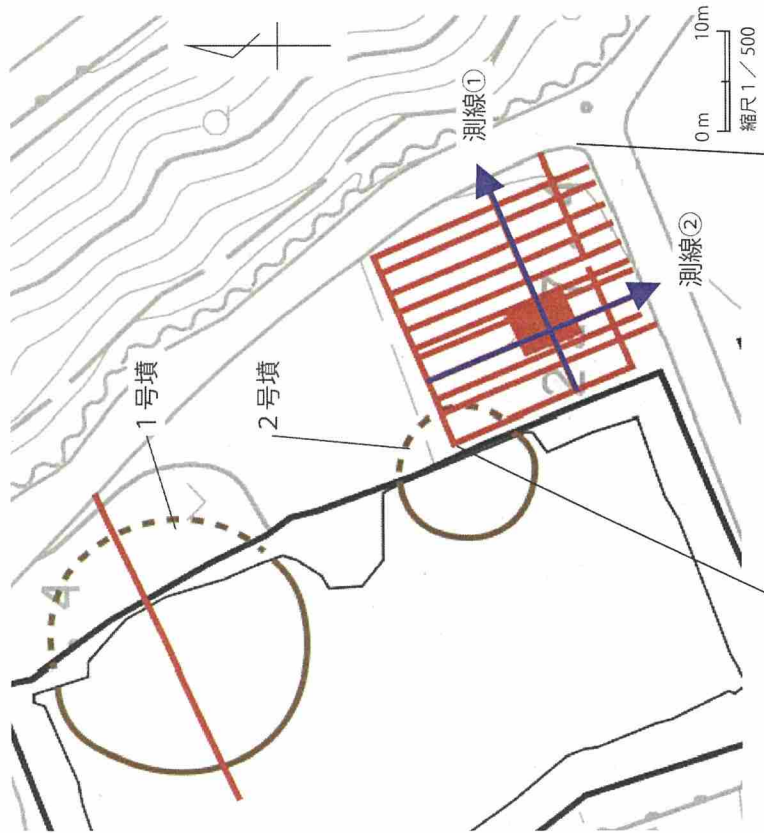
榛名ニツ岳伊香保テフラ (Hr-FP)
6世紀中頃の噴火によって堆積したテフラで、国指定史跡の黒井峯遺跡はこの噴火によって被災した。

榛名ニツ岳渋川テフラ (Hr-FA)
6世紀初頭の噴火によって堆積したテフラで、金井東裏遺跡の甲を着した古墳人はこの噴火の火砕流によって被災した。

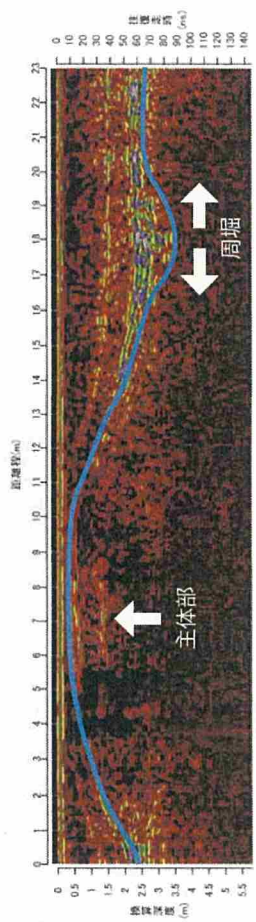


未調査範囲の地中レーダー探査断面図

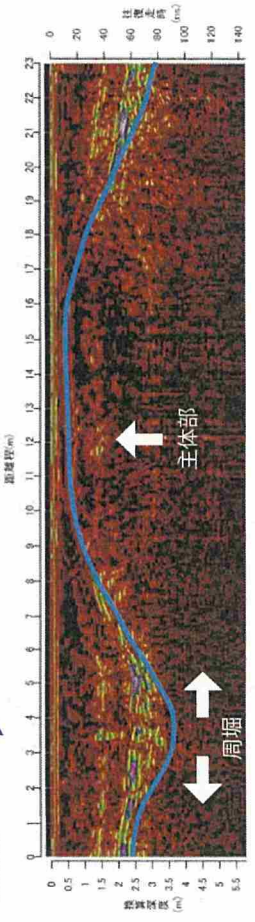
① 新発見の古墳



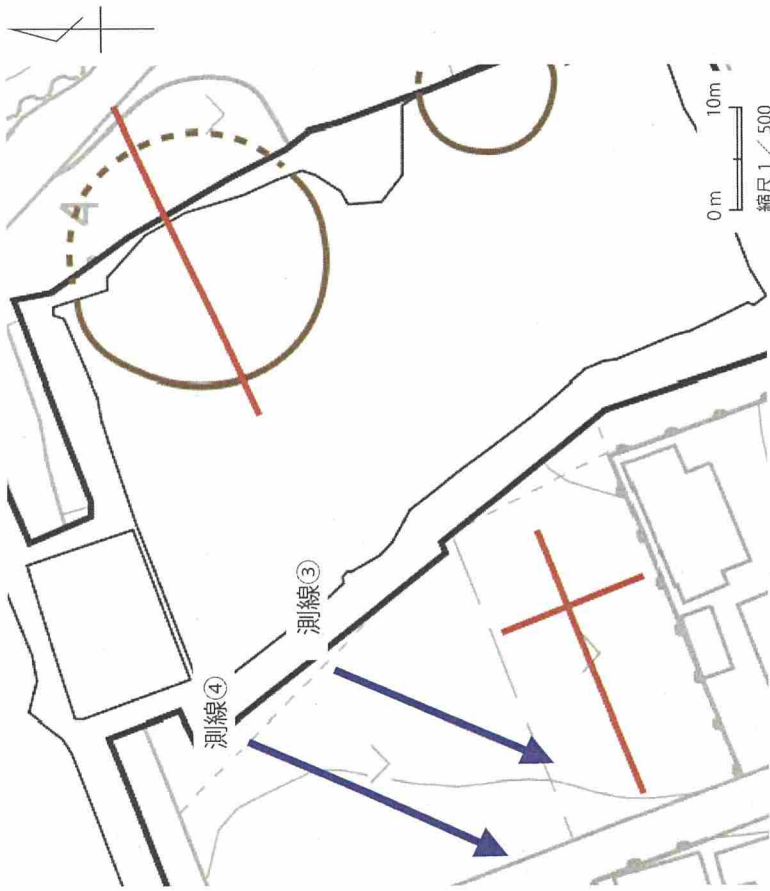
測線①



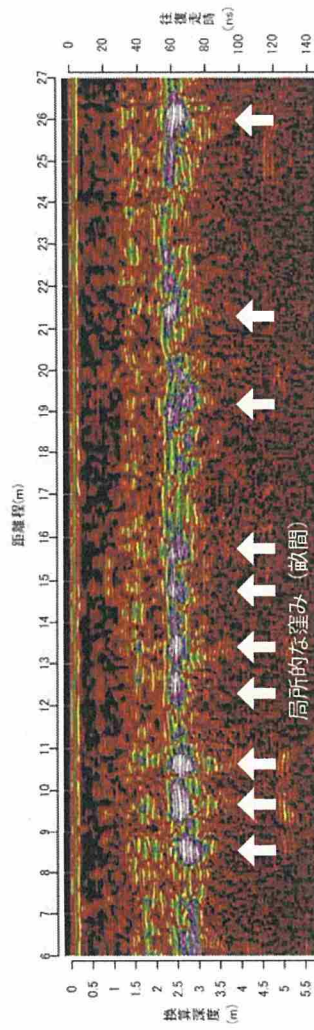
測線②



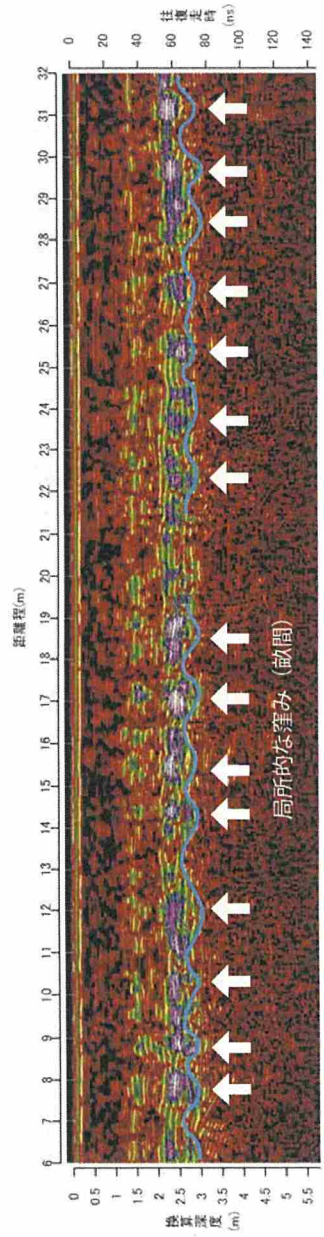
②-1 皇跡



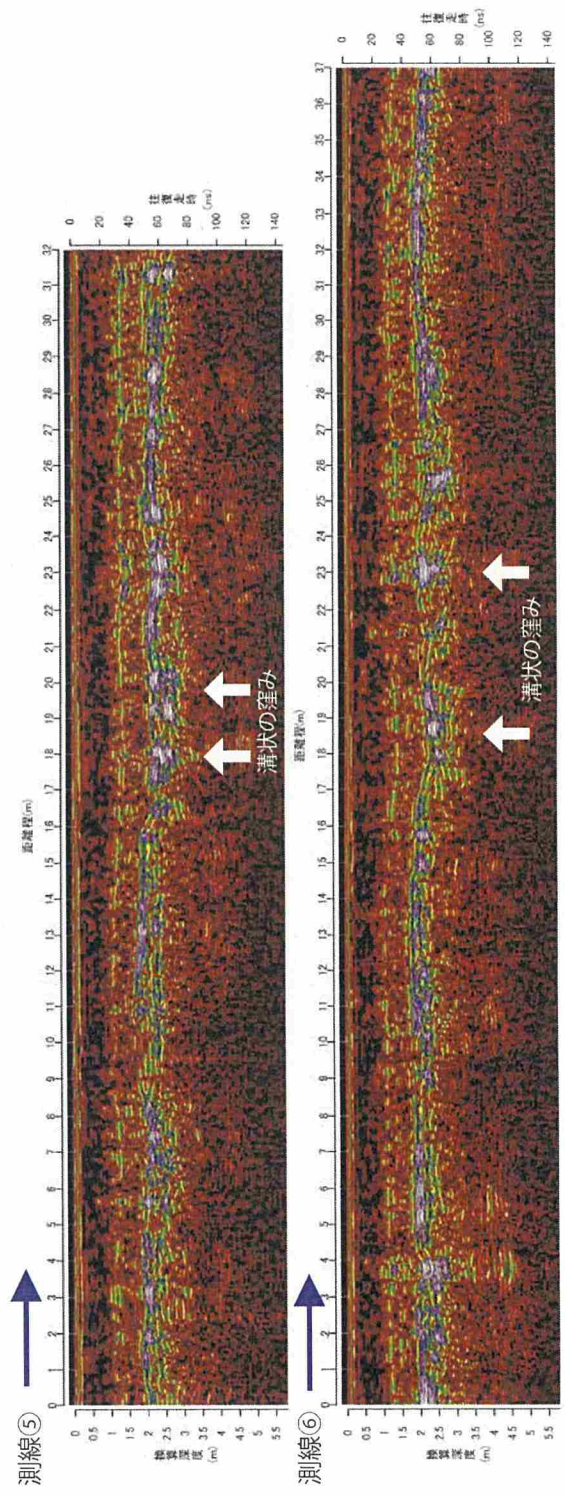
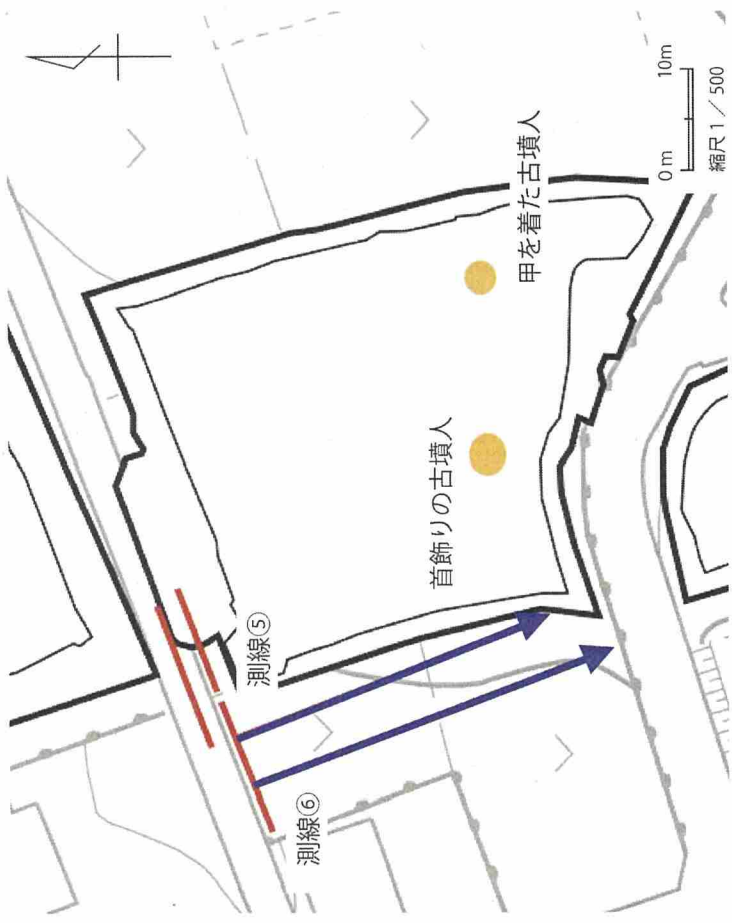
測線③



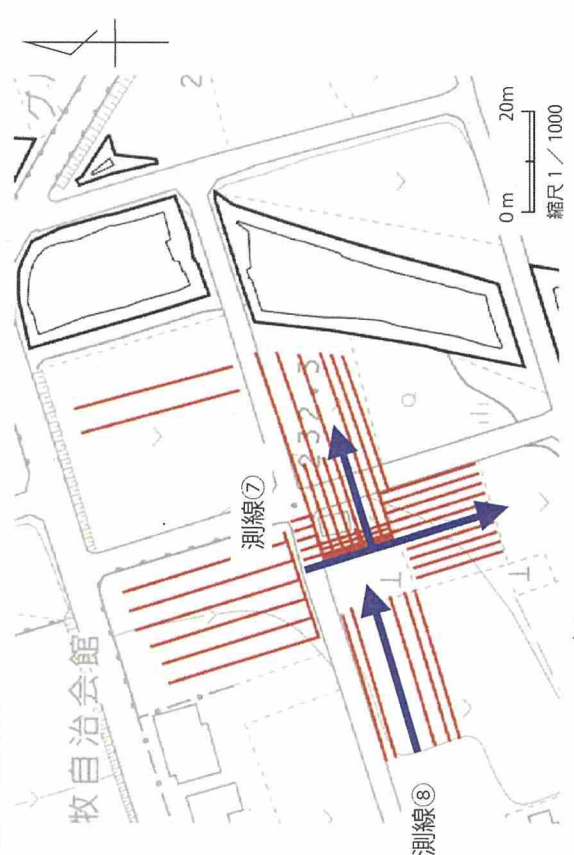
測線④



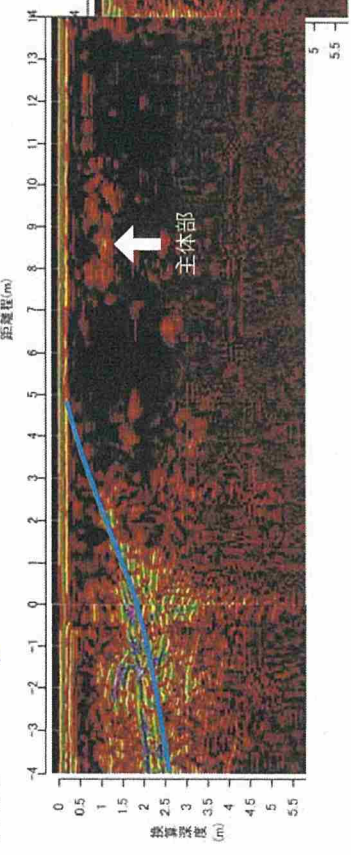
②-2 道跡及び溝



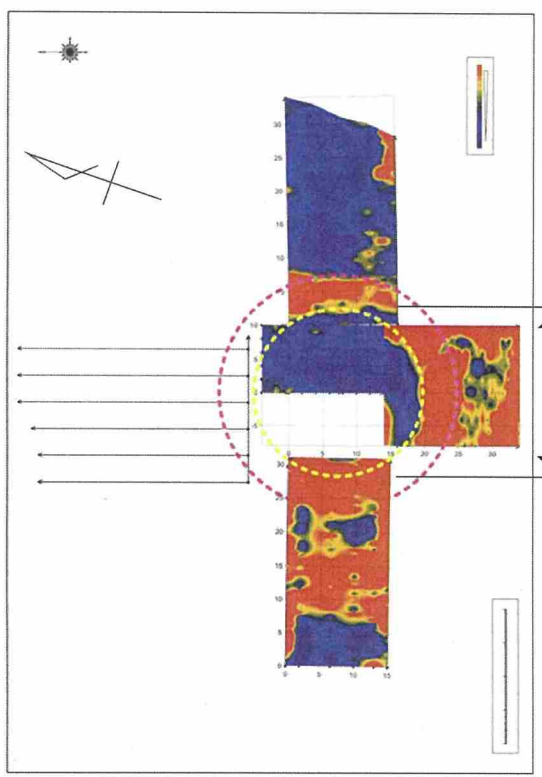
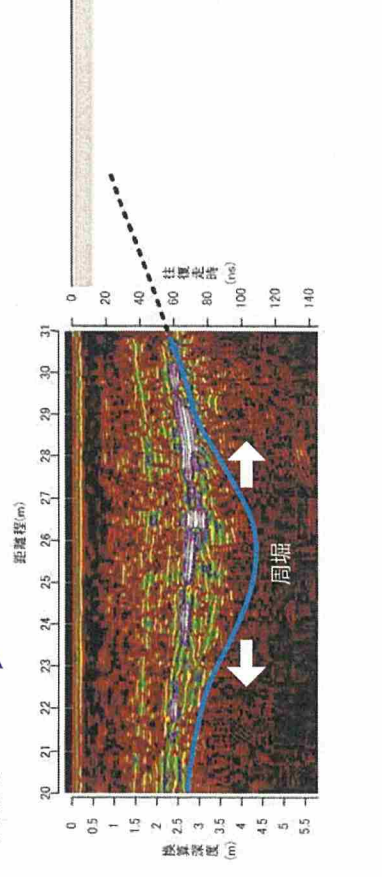
③金丸山古墳



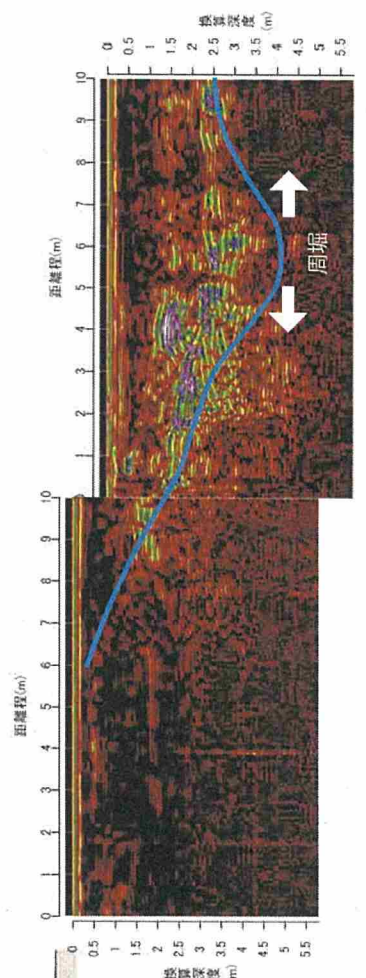
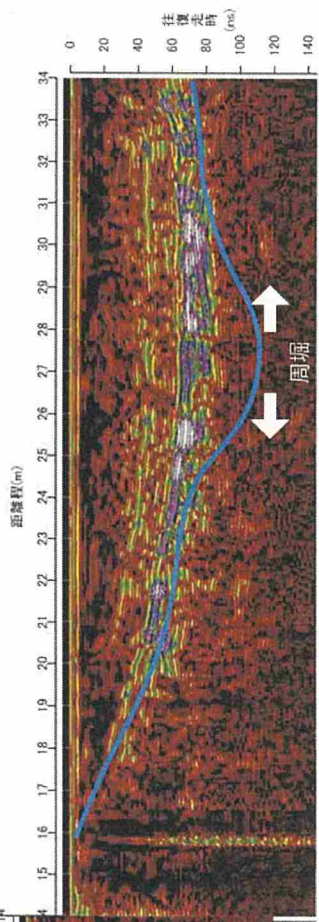
測線⑦



測線⑧



墳丘径 26m



資料2

しづかわエコ旅応援キャンペーン第1弾が 9月1日(木)からスタートします

渋川市は、物価高騰の影響を受ける観光業及び交通事業者を支援するとともに、自家用車を使用しない「エコ旅」を促進するため、県外から鉄道及び高速バスを使って本市を訪れ、市内の宿泊施設に宿泊される方に「渋川市ふるさと感謝券」3,000円分を配布する「しづかわエコ旅応援キャンペーン」を、9月1日(木)から30日(金)まで実施します。

このキャンペーンは、同一期間において延長する愛郷ぐんまプロジェクト第5弾、並びにしづかわ観光応援キャンペーン事業との併用が可能となります。

1 内 容

「しづかわエコ旅キャンペーン」は、県外から公共交通機関を利用し、市内の対象宿泊施設に宿泊される方1人につき、渋川市ふるさと感謝券3,000円分を配布するものです。

利用者には、チェックイン時に、公共交通機関を利用したことを証明できるものを提示してもらいます。

なお、この事業の対象者は、9月1日(木)から30日(金)まで延長する愛郷ぐんまプロジェクト第5弾、並びにしづかわ観光応援キャンペーン事業との併用が可能となります。

2 対 象 者

県外から下記の公共交通機関を利用した宿泊者

- (1) 鉄道
- (2) 高速バス

3 渋川市ふるさと感謝券の配布方法

宿泊当日、対象者がチェックインした際に、対象宿泊施設のフロントにて対象者が利用した交通機関の証明等を確認し、配布します。公共交通機関利用の証明は、乗車券の控え、モバイルスイカ等の利用履歴、チケット購入サイトの申し込み画面等の提示で確認します。

※利用した交通機関の運賃・料金に関わらず、一律3,000円分の渋川市ふるさと感謝券を配布します

4 対象施設

市ホームページでお知らせします

※愛郷ぐんまプロジェクト第5弾の対象施設とは一部異なります

5 実施期間

【第1弾】夏：令和4年9月1日(木)～9月30日(金)

【第2弾】冬：令和5年1月10日(火)～2月22日(水)

6 PRの実施状況

- (1) 下記のJR東日本各駅構内にポスター掲示
上野駅、新宿駅、池袋駅、横浜駅、根岸駅、上尾駅、鴻巣駅、熊谷駅、本庄駅
- (2) 電車(特急)内の電光掲示板(車内テロップ)への掲載
- (3) 徳富蘆花の縁で交流のある世田谷区、逗子市のホームページ上にバナー広告を掲出
※9月1日(木)から掲載予定

7 しぶかわ観光応援キャンペーン事業の延長について

- (1) 延長期間 令和4年9月1日(木)～9月30日(金)
- (2) 対象者 愛郷ぐんまプロジェクト第5弾を利用し、市内の登録施設に宿泊した群馬県民、茨城県民、埼玉県民、千葉県民、新潟県民、山梨県民、神奈川県民、長野県民、栃木県民及び福島県民
- (3) 実施内容 愛郷ぐんまプロジェクト利用者へ2,000円分の渋川ふるさと感謝券を配布
- (4) その他 愛郷ぐんまプロジェクト第5弾対象県民は「しぶかわエコ旅応援キャンペーン事業」と併用可能です。
併用した場合は、「しぶかわエコ旅応援キャンペーン」分3,000円と、「しぶかわ観光応援キャンペーン」分2,000円の合計5,000円分の渋川市ふるさと感謝券を配布します。
※群馬県民を除く

参考

「しぶかわ観光応援キャンペーン」これまでの実施状況

1 愛郷ぐんま第2弾に伴って実施

- (1) 実施期間 令和3年3月26日(金)～4月28日(水)
- (2) 利用実績 3万4,994枚/3,499万4千円
- (3) 実施内容
 - ・群馬県民対象
 - ・当初1,000円分、4月12日から2,000円分を配布
 - ・当初予定は5月31日まで、新型コロナ第4波の到来により事業を中止

2 愛郷ぐんま第3弾に伴って実施

- (1) 実施期間 令和3年11月1日(月)～令和4年1月18日(火)
- (2) 利用実績 17万8,959枚/1億7,895万9千円
- (3) 実施内容
 - ・当初群馬県民対象、令和4年1月4日から隣県に対象を拡大
 - ・1人1泊あたり2,000円分を配布
 - ・当初予定は1月31日まで、新型コロナ第6波の到来により事業を中止

3 愛郷ぐんま第4弾に伴って実施

(1) 実施期間 令和4年4月1日(金)～4月28日(木)

(2) 利用実績 7万5,900枚／7,590万円

(3) 実施内容

- ・群馬県民、茨城県民、千葉県民、新潟県民、山梨県民、埼玉県民
- ・神奈川県民＝4月6日宿泊から
- ・栃木県民、長野県民＝4月11日宿泊から
- ・7,001円以上の宿泊費に対し、2,000円分を配布

4 愛郷ぐんま第5弾に伴って実施

(1) 実施期間

①令和4年5月9日(月)～5月31日(木)

②令和4年6月1日(水)～6月30日(木) 延長

③令和4年7月1日(金)～7月14日(木) 再延長

④令和4年7月15日(金)～8月31日(水) 再々延長

(2) 配布実績 267,458枚

(3) 実施内容

- ・群馬県民、茨城県民、千葉県民、新潟県民、山梨県民、埼玉県民、神奈川県民、栃木県民、長野県民
- ・福島県民＝第5弾より追加
- ・愛郷ぐんまプロジェクト利用者へ2,000円分配布

■問い合わせ先

産業観光部 部長 金井 裕昭 (内線4899)

担当：観光課 (電話0279-22-2873)

課長 関口 礼二 (内線4880)

観光振興係長 荒木 信彦 (内線4881)

資料3

お盆期間の伊香保温泉宿泊者数等の状況をお知らせします

新型コロナウイルス感染症が流行して以来、宿泊者数に大きな影響を受けている伊香保温泉について、お盆期間の宿泊者数がまとまりましたのでお知らせします。

なお、同期間における対前年比は、159%となっています。

1 結 果

調査期間における宿泊者数の合計は、2万4,574人で、前年度（1万5,453人）と比較して9,121人増加（159%）しました。

宿泊者数が増加した要因としては、新型コロナウイルス対応の中、初めて行動制限のないお盆であったこと、愛郷ぐんまプロジェクト及びしぶかわ観光応援キャンペーンの期間も重なったことが考えられます。

2 調査期間 令和4年8月11日（木・祝）～8月16日（火）

3 その他

別紙資料では、同期間におけるJR上越線（高崎駅～渋川駅間）の輸送人員も掲載しています。

■問い合わせ先

産業観光部 部長 金井 裕昭（内線4899）

担当：観光課（電話0279-22-2873）

課長 関口 礼二（内線4880）

観光振興係長 荒木 信彦（内線4881）

参考

お盆期間中の伊香保温泉宿泊者数等の状況

【伊香保温泉宿泊者状況（速報値）】

令和4年8月11日（木・祝）～16日（火）6日間

	日付	8/11	8/12	8/13	8/14	8/15	8/16	期間計
	曜日	木・祝	金	土	日	月	火	
令和4年	人数	4,050人	4,186人	4,522人	4,195人	4,025人	3,596人	24,574人
	令和3年比	174.3%	131.9%	135.8%	129.0%	221.3%	231.4%	159.0%
令和3年	人数	5,373人	5,060人	4,727人	5,009人	4,514人	4,521人	29,204人
	令和元年比	75.4%	82.7%	95.7%	83.7%	89.2%	79.5%	84.1%
令和元年	曜日	水	木	金	土	日	月	
	人数	2,323人	3,174人	3,330人	3,253人	1,819人	1,554人	15,453人
令和元年	曜日	日・祝	月・振休	火	水	木	金	
	人数	5,373人	5,060人	4,727人	5,009人	4,514人	4,521人	29,204人

※コロナ前との比較のため令和元年の数値を用いた。

【渋川伊香保温泉観光協会】

【特急列車（高崎～渋川）利用人数】

	集計期間	人数	令和3年比	令和元年比
令和4年	令和4年8月10日（水）～17日（水） 8日間	8,000人	200.0%	50.0%
令和3年	令和3年8月10日（火）～17日（火） 8日間	4,000人		
令和元年	令和元年8月9日（金）～18日（火） 10日間	16,000人		

※コロナ前との比較のため令和元年の数値を用いた。

【東日本旅客鉄道（株）高崎支社・広報】

資料4

空き家や遺言・相続などの問題解決に向けた 行政書士による無料相談会を開催します

渋川市は、群馬県行政書士会渋川支部会員による対面型の無料相談会を、10月15日(土)に渋川市民会館で開催し、「空き家」「遺言・相続」など市民の身近な法律問題の解決を図ります。

1 目 的

相談ニーズの高い「空き家」「遺言・相続」に関する対面型の無料相談会を開催し、市民の身近な法律問題の解決を図ります。

渋川市、群馬県行政書士会及び群馬県行政書士会渋川支部は、渋川市における空家等及び空地の対策の推進に関する協定書を締結しており、空き家などの相談に関する事業の実施に当たり連携しています。

2 経 過

群馬県行政書士会渋川支部では、地域のお祭り会場の一部を使用するなどして、無料相談会を開催していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止を余儀なくされてきました。今回は、群馬県の警戒レベル2が継続され、国においても行動制限を行わず社会経済活動を維持していることから開催するものです。

渋川市において、群馬県行政書士会渋川支部との共催による無料相談の開催は、初めてとなります。

3 日 時 令和4年10月15日(土) 午前9時00分～正午(予定)

4 場 所 渋川市民会館(渋川市渋川2795番地)

5 申込方法

群馬県行政書士会渋川支部 中澤功史支部長へ (電話090-4957-3287)

※予約優先とします。

※4ブース設営し、1件あたり30分の対応とするため、24組程度募集する予定です。

6 申込受付開始日 令和4年9月5日(月)

7 周知方法 「広報しぶかわ」9月1日号への掲載します

8 主 催 群馬県行政書士会渋川支部、渋川市

9 その他

群馬県行政書士会における自治体との共催による無料相談会は、前橋市と前橋支部が以前に実施した実績があるそうです。

■問い合わせ先

総合政策部 部長 田中 良 (内線2400)

担当：政策創造課 (電話0279-22-2401)

課長 佐藤 多恵子 (内線2420)

移住定住支援係長 本郷 睦代 (内線2182)

資料5

渋川市個人情報の保護に関する法律施行条例骨子(案)への 市民意見公募を実施します

渋川市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定に当たり、市民等の意見を反映した条例の制定を図るため、9月12日(月)から10月11日(火)まで、条例の骨子(案)に対する市民意見公募を実施します。

1 概要

令和3年5月19日に公布されたデジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律(令和3年法律第37号)により、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号。以下「法」という。)が改正され、令和5年4月1日から改正後の法が地方公共団体等に直接適用されることになりました。

なお、地方公共団体等は、地域の実情に応じて一部の事項を条例で定めることができるとされています。

このような状況を踏まえ、現行の渋川市個人情報保護条例(平成18年渋川市条例第9号)を廃止し、法の施行に関して必要な事項を定めた、渋川市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定を進めています。

この条例に市民等の意見を反映させ、実効性のあるものにするため、条例骨子(案)に対する市民意見公募を実施するものです。

2 資料閲覧及び意見募集期間 令和4年9月12日(月)～10月11日(火)
午前8時30分～午後5時15分(閉庁日を除く)

3 閲覧場所

資料を市ホームページに掲載するほか、市役所本庁舎市民ホール前、第二庁舎2階入口、総務課及び各行政センターに備え付けます。

4 意見提出方法

意見を記入した所定の様式を次のいずれかの方法で提出します。

- (1) 持 参 総務課又は各行政センター
- (2) 郵 送 〒377-8501 渋川市石原80番地 総務部 総務課 宛
- (3) F A X 0279-24-6541 (総務課宛てを必ず明記)
- (4) Eメール soumu@city.shibukawa.gunma.jp

5 今後の予定

- (1) 令和4年12月市議会定例会へ条例(案)を提出
- (2) 令和5年4月1日条例施行

■問い合わせ先

総務部 部長 星野 幸也 (内線2100)
担当：総務課 (電話0279-22-2112)
課長 永井 博之 (内線2110)
総務係長 田子 純一 (内線2118)

世界アルツハイマー月間における認知症に関する普及啓発事業 「認知症になっても安心して暮らせる地域へ」

認知症は、誰もが起こりうる脳の病気で、2025年には高齢者の5人に1人が認知症になると推計されています。認知症について正しく理解し、認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活できるように、地域で認知症と共に生きるまちづくりを推進することが重要となっています。

9月は世界アルツハイマー月間となっており、認知症の理解を深めるための普及啓発を推進しています。このアルツハイマー月間に合わせて事業を行います。

1 目 的

認知症の理解を深め、正しい知識を得る機会とするとともに、認知症施策についての理解を促すものです。渋川市は、令和3年10月に「渋川市認知症とともに生きる地域ふれあい条例」を制定しました。認知症になっても誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができる地域共生社会を推進します。

2 開催期間 令和4年9月5日(月)～9日(金) 午前9時～午後4時

3 会 場 渋川市役所本庁舎1階 市民ホール

4 内 容

(1) パネル展示

認知症に関すること、認知症の方への接し方、市の事業紹介、「渋川市認知症とともに生きる地域ふれあい条例」などをパネルで紹介します

(2) 認知症に関する本の紹介

本人、家族、児童の分野からのおすすめ図書の紹介

(3) もの忘れ相談

(4) 動画上映 (厚生労働省 認知症本人大使「希望大使」動画など)

(5) もの忘れチェック

(6) パンフレット配布

■問い合わせ先

福祉部 部長 山田 由里 (内線1200)

担当：高齢者安心課 (電話0279-22-2179)

課長 西脇 正悟 (内線1224)

地域支援係長 野村 昌孝 (内線1238)

「今、平和を考える。『沖縄本島のでんぷす（へそ）・宜野座村観光物産展&沖縄本土復帰50年の歴史を学ぶ』の実施結果をお知らせします

渋川市と同じ「へそのまち」という共通のテーマで交流のある沖縄県宜野座村との交流を深め、沖縄県の本土復帰から50年間の歩んだ歴史を伝える企画展「今、平和を考える。『沖縄本島のでんぷす（へそ）・宜野座村観光物産展&沖縄本土復帰50年の歴史を学ぶ』」を開催しました。

開催期間中の来場者や物産販売の状況をまとめた結果をお知らせします。

1 開催主旨

沖縄県が本土復帰50周年を迎えた今年、本市と同じく「へそのまち」という共通のテーマで交流のある沖縄本島のでんぷす（へそ）・宜野座村との友好をさらに深めるとともに、沖縄県が歩んだ歴史を伝え、人の痛みに寄り添う肝要さと誇りある豊かさに向けた展望、そして平和について考える機会につなげるため、企画展を開催するものです。

- 2 開催期間 令和4年8月17日(水)～8月23日(火) ※市役所閉庁日を除く
- ・パネル展：午前9時～午後5時
 - ・物産展：午前10時～午後3時

- 3 開催場所 渋川市役所本庁舎1階 市民ホール

4 実績等

- (1) 来場者数 計310人
- ・8月17日(水)：72人
 - ・8月18日(木)：50人
 - ・8月19日(金)：82人
 - ・8月22日(月)：44人
 - ・8月23日(火)：62人
- (2) 物産展
- ・実施主体 渋川地区物産振興協会
 - ・商品数 15品目、440点
 - ・販売状況 8月17日及び22日納品、8月23日午後3時完売
※明細は別表参照

(3) パネル展

パネルやPR動画により宜野座村及び沖縄本土復帰50年の歴史を紹介。

パネル作成にあたっては、沖縄県作成の『沖縄から伝えたい。米軍基地の話。

Q&A Book』から、11ページ分をA1判に拡大して作成。

なお、写真の使用にあたり、沖縄県知事公室基地対策課、沖縄県平和祈念資料館、宜野湾市基地渉外課、宜野湾市立博物館宛に著作物の使用申請書を提出。

(4) オープニングセレモニー

令和4年8月17日(水)午前10時からのオープニングセレモニーでは、宜野座村の眞淳(とうま あつし)村長がオンラインで出演。

(5) 従事者

秘書室、政策創造課、観光課職員及び地域おこし協力隊員：延べ20名

【別表】物産展販売明細

No.	商品名	販売数					販売計
		8/17	8/18	8/19	8/22	8/23	
1	うみぶどう	25	0	0	48	52	125
2	いちゃがりがり	7	7	4	5	7	30
3	塩もずく	8	4	5	7	6	30
4	塩せんべい	4	2	2	6	6	20
5	フルーツジャム	8	10	5	1	6	30
6	ちんすこう	10	5	6	8	6	35
7	天然塩	7	4	5	1	8	25
8	黒糖	10	16	8	3	13	50
9	沖縄そば	5	7	6	3	4	25
10	島とうがらし(瓶)	1	3	1	2	3	10
11	ザクザクげきから島辛旨チップ	2	1	1	1	2	7
12	紅芋プレッツェル	5	6	3	1	3	18
13	まぐろジャーキー	4	1	5	1	4	15
14	黒い濃い人(紅芋ラントクシャ)	4	2	2	0	7	15
15	皮も種も丸ごと絞り	1	2	1	1	0	5
合計		101	70	54	88	127	440

※初日(8月17日)の販売実績を考慮し、うみぶどうを含め12品目、175点を追加発注し、8月22日正午に商品補充。

■問い合わせ先

市長戦略部 部長 伊勢 久美子 (内線2410)

担当：秘書室 (電話0279-22-2110)

室長 後藤 正己 (内線2411)

秘書政策係長 兵藤 正和 (内線2416)

お盆期間中の市有温泉施設の入館者状況をお知らせします

令和4年度のお盆期間における市有温泉施設の入館者状況の調査結果をまとめたところ、全施設の利用者は対前年度で477人増加（114.1%）しました。また、売上は対前年度で143万518円増加（対前年比161.1%）しました。

1 概要

渋川市は、大型連休における各温泉施設の利用動向を把握するためにゴールデンウィークやお盆、年末年始の期間に市有の日帰り温泉施設と宿泊温泉施設の利用状況を調査しています。今回、令和4年度のお盆期間における入館者状況の調査結果をまとめました。

2 結果

調査期間における全施設の利用者は3,859人、前年度と比較して477人増加（対前年比114.1%）しました。また、売上は377万3,311円で、前年度と比較して143万518円増加（対前年比161.1%）しました。

本年度のお盆期間は、新型コロナウイルス感染症が急拡大したものの行動制限がないお盆期間であったため、日帰り温泉施設、宿泊温泉施設ともに利用者が増加したと考えられます。

3 調査期間 令和4年8月13日（土）～8月16日（火）

4 対象施設

（1）日帰り温泉施設（2施設）

伊香保温泉浴場石段の湯、小野上温泉センター

（2）宿泊温泉施設（1施設）

SUNおのがみ

■問い合わせ先

産業観光部 部長 金井 裕昭（内線4899）

担当：観光課（電話0279-22-2873）

課長 関口 礼二（内線4880）

観光施設係長 松口 尚史（内線4885）

参考

お盆期間中の市有温泉施設入館者状況

令和4年8月13日(土)～令和4年8月16日(火)

1 入館者数

(単位:人)

施設名	令和4年度	令和3年度	令和元年度	対前年増減	対前年比	対元年度増減	対元年度比
日帰り 伊香保温泉浴場石段の湯	1,006	780	1,483	226	129.0%	▲ 477	67.8%
	2,716	2,540	4,096	176	106.9%	▲ 1,380	66.3%
	3,722	3,320	5,579	402	112.1%	▲ 1,857	66.7%
宿泊 SUNおのがみ	137	62	242	75	221.0%	▲ 105	56.6%
	137	62	242	75	221.0%	▲ 105	56.6%
合計	3,859	3,382	5,821	477	114.1%	▲ 1,962	66.3%

2 売上額

(単位:円)

施設名	令和4年度	令和3年度	令和元年度	対前年増減	対前年比	対元年度増減	対元年度比
日帰り 伊香保温泉浴場石段の湯	451,770	313,430	687,380	138,340	144.1%	▲ 235,610	65.7%
	1,682,140	1,322,280	2,473,100	359,860	127.2%	▲ 790,960	68.0%
	2,133,910	1,635,710	3,160,480	498,200	130.5%	▲ 1,026,570	67.5%
宿泊 SUNおのがみ	1,639,401	707,083	2,705,595	932,318	231.9%	▲ 1,066,194	60.6%
	1,639,401	707,083	2,705,595	932,318	231.9%	▲ 1,066,194	60.6%
合計	3,773,311	2,342,793	5,866,075	1,430,518	161.1%	▲ 2,092,764	64.3%

お盆期間中の渋川スカイランドパーク遊園地の 入園者状況をお知らせします

令和4年度のお盆期間中における渋川スカイランドパーク遊園地の入園者状況の調査結果をまとめたところ、令和元年度対比で入園者数は1,319人増加（153.8%）、園内売上額は224万4,900円増加（158.0%）となりました。

1 概 要

渋川市は、大型連休における渋川スカイランドパーク遊園地の利用動向を把握するためにゴールデンウィークやお盆、年末年始の期間の遊園地の入園状況を調査しています。今回、令和4年度のお盆期間中における入園状況の調査結果をまとめました。

2 結 果

調査期間の入園者数は計3,769人で、園内売上額は合計611万2,830円でした。昨年度の同期間は、天候不良が原因で全て休園となったことから、昨年度との比較は行っておりません。

なお、コロナ禍前である令和元年度の同期間と比較すると、入園者数は1,319人（元年度比153.8%）増加、園内売上額は224万4,900円（元年度比158.0%）増加となっています。これは、全体的に天候不良だった令和元年度の同期間と比較し、今年度は14日及び15日が天候に恵まれたこと、また、令和2年度や3年度と異なり新型コロナウイルス感染拡大防止対策に係る制限がなかったことから利用者が増加したものと考えられます。売上額も利用者数に比例して増加しました。

3 調査期間 令和4年8月13日(土)～8月16日(火)

■問い合わせ先

建設交通部 部長 柴崎 憲一（内線4700）

担当：都市政策課（電話0279-22-2073）

課長 松田 忠義（内線4790）

管理係長 佐藤 一憲（内線4785）

参考

お盆期間中の渋川スカイランドパーク遊園地入園者状況

令和4年8月13日(土)～令和4年8月16日(火)

1 入園者数 (単位:人)

	令和4年度	令和3年度	令和元年度	対前年度増減	対前年度比	対元年度増減	対元年度比
令和4年8月13日～ 令和4年8月16日 合計	3,769	0	2,450	3,769	—	1,319	153.8%

2 売上額 (単位:円)

施設名	令和4年度	令和3年度	令和元年度	対前年度増減	対前年度比	対元年度増減	対元年度比
令和4年8月13日～ 令和4年8月16日 合計(園内全体)	6,112,830	0	3,867,930	6,112,830	—	2,244,900	158.0%
上記の内食堂売上	991,630	0	823,730	991,630	—	167,900	120.4%

3 期間中のイベント

- ・8月14日(日)＝大道芸人パフォーマンスショーの開催